

研究課題名	神経線維解析に基づく胸筋神経ワナの形態分類について
研究の意義・目的	私たちの研究グループは胸の筋肉である大胸筋を動かしている神経(胸筋神経)について研究を行っています。大胸筋は腕を動かす際に非常に重要となる筋肉ですし、他には乳癌や舌癌の際にも重要な器官となる場合もあります。私たちは本研究を通じて、大胸筋を動かしている神経の個人差について調査・記録しまとめることを目標としております。本研究を実施することで、解剖学についてはもちろんのこと、外科手術や神経の再生に関わる研究など臨床上の様々な事柄に関してもより一層理解が深まり、治療成績等の向上につながることを期待されます。
研究を行う期間	本研究は実施の許可日より 2025 年 3 月までの実施を予定しております。 ただし、ご遺骨のご返還につきましては研究の参加の有無にかかわらず、みおつくし会ご入会の際にご説明させていただいたとおりに行わせていただきますのでご安心ください。
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	研究対象者は医学教育研究のためにご提供いただいたご献体のうち、2023 年度の肉眼解剖学実習に用いられるご予定の方です。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	みおつくし会ご入会の際にご提供いただいた下記項目を本研究に使用させていただきます。 試料：ご献体の神経の一部 個人情報：年齢、性別、死因、既往歴
試料・情報を利用す る者の範囲	この研究は大阪公立大学大学院医学研究科脳神経機能形態学及び同機能細胞形態学のみで行います。
試料・情報の管理に ついて責任を有する 者の研究機関の名称	公立大学法人大阪、大阪公立大学大学院医学研究科 個人情報につきましては上記の研究機関のみで扱い、本研究に使用する目的以外での使用は一切いたしません。また、将来的に本研究の成果を学術雑誌や学会へ報告する場合がございますが、その際も「医学研究の倫理的原則」等に則り、個人が特定されないよう厳正に対応いたします。
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。本研究へのご協力の可否はご家族の皆様のご自由意思によって決めていただきますし、本研究へのご協力を拒否された場合でも、なんら不利益等を受けることはありませんし、ご遺骨も通例通りお返しいたします。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経機能形態学 神経研究グループ (担当者氏名) 真田 祥彌(さなだ よしや) 電話番号:(06)6645-3706 e-mail: omuanatnneurosci.nerve@gmail.com 平日の午前 10 時から午後 4 時に受けつけております。